



# 電子調達 (物品・委託役務) 説明会資料

- 大阪府電子調達システム -

## ～ 本日の説明の流れ～

はじめに 電子調達システムをご利用いただくために

第1章 電子申請システムの利用にあたって

第2章 電子申請システムの特徴

第3章 電子申請システムの操作手順

第4章 電子入札システムの操作説明

第5章 その他の操作方法

問い合わせ等

## 電子調達システムをご利用いただくために(1)

電子調達システムをご利用するために御用意いただくものを簡単にご紹介します。



### パソコン

- ・ Windows XP等のOSでインターネット接続可能
- ・ メール、Webブラウジング
- ・ JAVA実行環境、ウイルス対策ソフトなど

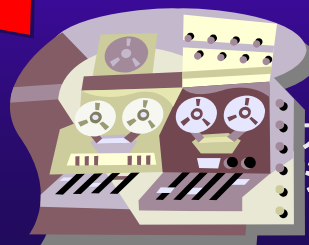
### インターネット

### インターネット接続環境

- ・ インターネット接続のためのプロバイダ契約
- ・ インターネット接続回線（ブロードバンド推奨）
- ・ 必要に応じ機材（ルータ等）

### ICカード、ICカードリーダー

- ・ 電子入札に参加するためには、国土交通省仕様のICカード/ICカードリーダーが必要です。



大阪府電子調達システム

3

## 電子調達システムをご利用いただくために(2)

電子調達システムを利用するために注意すること（パソコン設定等）

### ・ 利用する通信プロトコル

「HTTP、HTTPS、LDAP、SMTP」を使用します。

↓

プロトコル：コンピュータ同士が通信するための手順、通信規約  
HTTP：Webサーバーとクライアント端末（パソコン）の通信規約  
HTTPS：Webサーバーとの通信プロトコルで、セキュリティ向上のために、SSLという暗号化を行なって通信します。  
LDAP：ユーザ管理等の情報を利用するための通信プロトコルで、電子調達では、ICカードによる本人性の確認等で利用します。  
SMTP：電子メールの送信を行う際に利用します。

- ・ お手持ちのパソコンにこれらが利用できる設定が必要です。
- ・ これらが利用できるプロバイダと契約する必要があります。

（ただしLDAPは申請では利用しません）

これらのプロトコルの設定等につきましては詳しくは貴社のシステム担当またはインターネットサービスプロバイダなどにおたずねください。

4

## 電子調達システムをご利用いただくために(3)

### システムへのログインについて

#### < 電子申請 >



ID / パスワード  
電子入札用ICカード



#### < 電子入札 >



電子入札用ICカード



ONLY

ID / パスワードによるログインはありません

### Windows Vista等をご利用のみなさまに

- 最新のオペレーションシステムなどの「Windows Vista」及び「Internet Explorer 7」（最新機種に搭載されています）は、現在利用できません。

### Windows XPをご利用のみなさまに

- Windows XPをご利用のみなさまで、サービスパック 2（SP2）を適用された場合、電子調達システムがうまく動作しないといった影響がある可能性があります。

- ポップアップブロック機能  
ポップアップ画面が表示されず、次の画面に遷移できなくなる。
- ダウンロード防止機能  
ダウンロード実行時に、警告ダイアログが表示される。

お使いの「インターネットエクスプローラ」の設定変更により対応することが可能です。

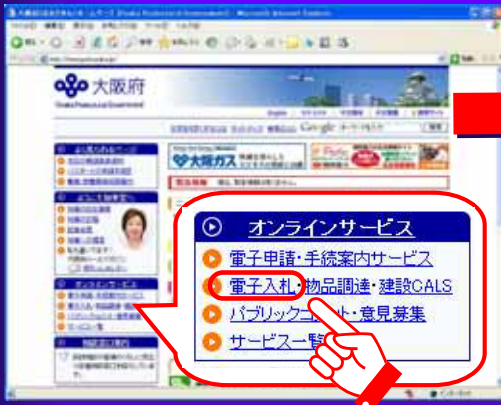


## 第1章 電子申請システムの 利用にあたって

第1章 電子申請システムの利用にあたって  
1.1 大阪府トップページからのアクセス方法

大阪府トップページ  
<http://www.pref.osaka.jp/>

大阪府電子調達（電子入札）システム



「オンラインサービス」内の「電子入札」をクリックします。



大阪府電子調達（電子入札）システムが表示されます。  
各システムのボタンをクリックします。

第1章 電子申請システムの利用にあたって  
1.2 大阪府電子調達システム（第2期）の構成

大阪府電子調達（電子入札）システム



電子申請システム



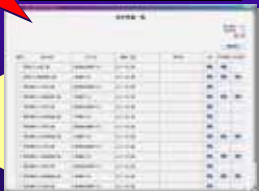
- ・入札参加資格申請を行います。
- ・電子入札用ICカードの登録を行います。

電子入札システム



- ・入札参加資格申請や入札書の提出を行います。
- ・電子入札用ICカードが必要です。

情報公開など

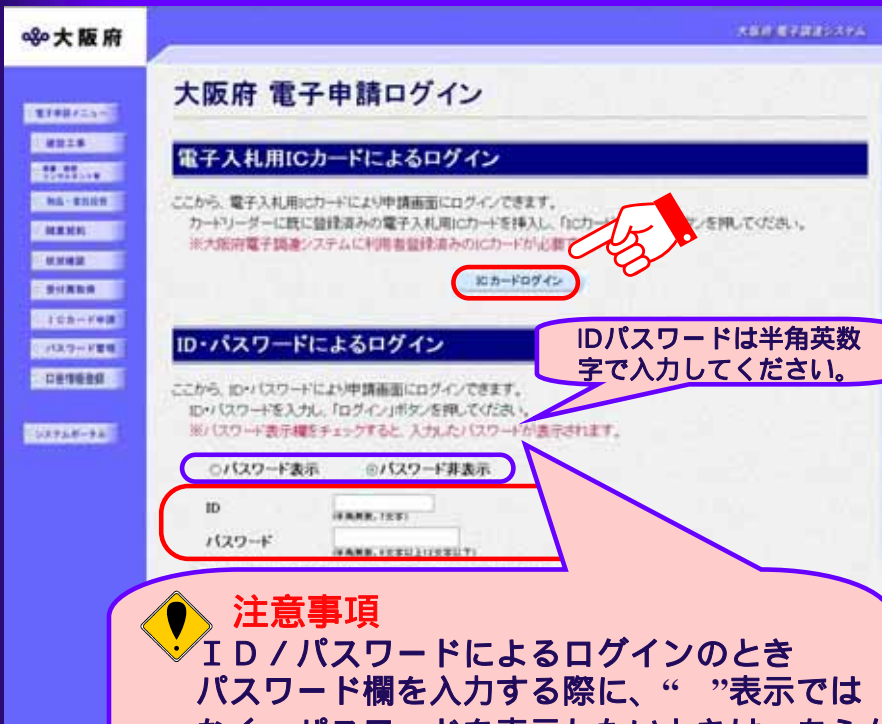


- ・入札公告情報・予定価格などの公開情報が閲覧できます。
- ・FAQ（よくある質問）などを閲覧することができます。



# 第1章 電子申請システムの利用にあたって

## 1.3 大阪府電子申請ログイン



大阪府電子申請システムへのログイン画面です。2種類のログイン方法があります。

電子入札用ICカードによるログインです。

「ICカードログイン」ボタンを押下します。

ID/パスワードによるログインです。

「ID」「パスワード」の入力後「ログイン」を押下します。

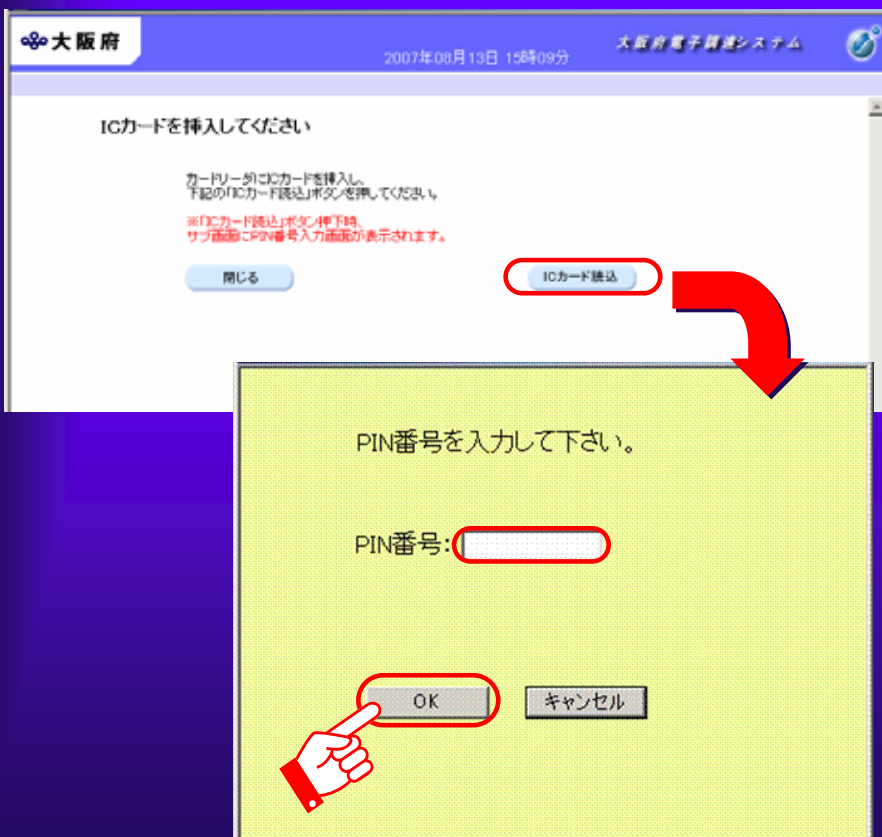


### 注意事項

ID/パスワードによるログインのときパスワード欄を入力する際に、“ ”表示ではなく、パスワードを表示したいときは、あらかじめ「パスワード表示」ボタンを選択しておいてください。

# 第1章 電子申請システムの利用にあたって

## 1.4 ICカード挿入依頼～PIN番号入力



登録済みのICカードを挿入し、PIN番号を入力して認証チェックします。

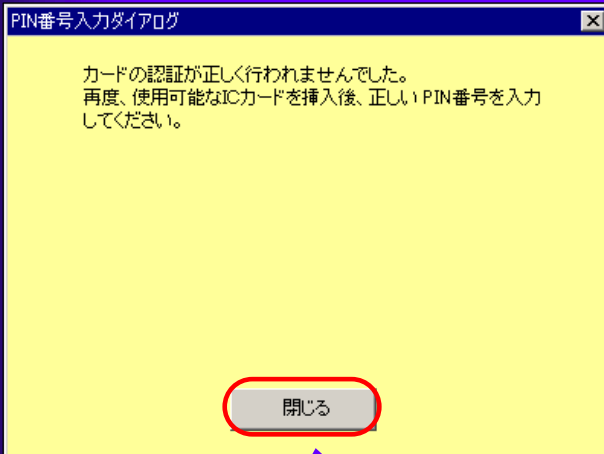
登録済みのICカードをカードリーダーにセットし「ICカードログイン」ボタンを押下します。

「PIN番号」の入力を行います。

「OK」を選択し、押下します。

# 第1章 電子申請システムの利用にあたって

## 1.5 ログインエラー



認証エラー時のメッセージです。

PIN番号による認証が正しく行われませんでした。「閉じる」ボタンで電子入札用ICカードによるログイン画面に戻ります。



### 注意事項

PIN番号を複数回誤って入力するとICカードが失効するおそれがあります。認証局によって運用は異なりますが、入力は十分注意して行ってください。

# 第1章 電子申請システムの利用にあたって

## 1.6 ICカードの利用(1)

### < ICカードはなぜ必要なの? >

大阪府の電子入札に参加するためには、ICカード(電子証明書)が必要です。ICカードを利用することによって高いセキュリティを確保することができます。

なお、電子入札用のICカードを利用して電子申請システムへログインすることも可能です。



電子入札におけるICカードは紙入札での印鑑に相当します。

電子申請システムで、ICカード登録を行うことができます。

第1章 電子申請システムの利用にあたって  
1.7 ICカードの利用(2)

< ICカードはどこから購入するの? >

大阪府の電子調達システムは、コアシステムの電子入札システムに準拠しており、国土交通省のシステムに対応したICカードを利用することができます。



第1章 電子申請システムの利用にあたって

1.8 ICカード利用までの流れ(購入からICカードが利用できるまで)

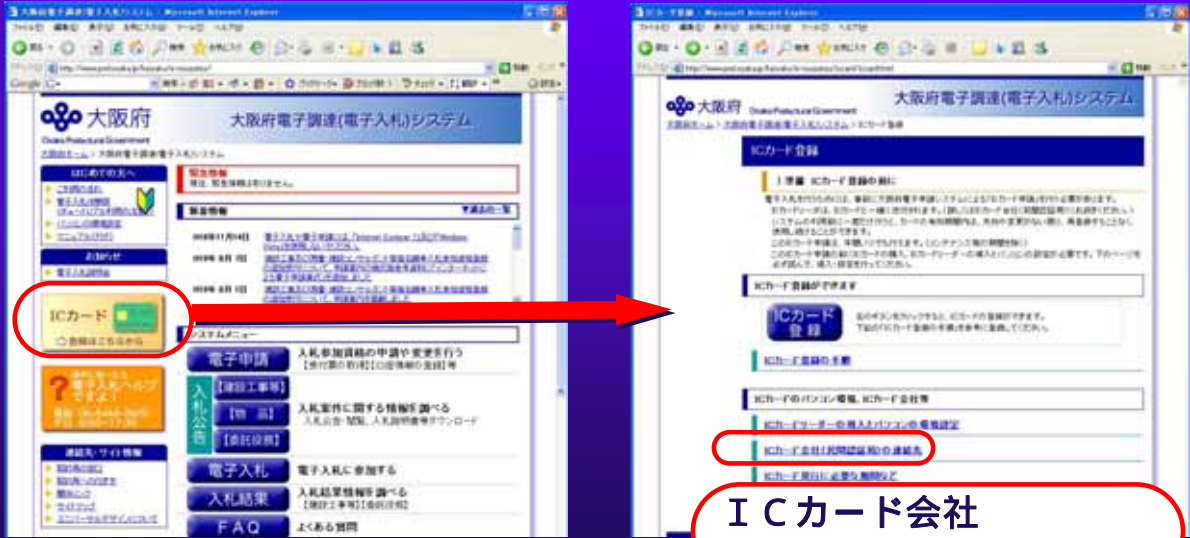
作業内容	問合せ先
<p><u>ICカードの購入</u> 各企業・会社において、認証局に申請して購入します。</p> <p><u>ICカードをパソコンで使えるよう設定</u> ICカードに同梱されているICカードリーダーをパソコンで利用するために必要なソフトウェア(ドライバ)をインストールします。</p> <p><u>大阪府のJavaポリシー設定</u> 大阪府電子調達システムでICカードを使用できるように、パソコンに発注機関のURLを登録します。</p> <p><u>Javaポリシーの設定確認</u> Javaポリシーが正しく設定できたか、電子入札システムのトップページにアクセスして確認します。<b>時計の確認</b></p>	<p>認証局</p>
<p><u>ICカードの登録申請</u> 電子申請システムにより、大阪府で登録(または登録申請中)の業者情報とICカード情報の結び付けを行います。</p>	<p>大阪府</p>

第1章 電子申請システムの利用にあたって  
1.9 ICカード登録の流れ(1)

ICカードの購入について

電子入札コアシステムに対応した民間認証局から提供されているICカードを購入して下さい。<大阪府電子調達(電子入札)システム ICカード ICカード会社(民間認証局)の連絡先>に、認証局の連絡先が記載されています。

<大阪府電子調達(電子入札)システム>



ICカード会社  
(民間認証局)の連絡先

第1章 電子申請システムの利用にあたって  
1.10 ICカード登録の流れ(2)

ICカードをパソコンで使えるよう設定  
認証局から送付されたICカード、ICカードリーダに添付されている取扱説明書に従ってパソコンにICカードを接続し、必要なソフトウェアをインストールしてください。



ICカードリーダー



第1章 電子申請システムの利用にあたって  
1.11 ICカード登録の流れ(3)

大阪府のJavaポリシー設定

認証局から送付されたICカード、ICカードリーダーに添付されている取扱説明書に従ってJavaポリシーの設定を行ってください。

< Javaポリシー設定ツール例 >



注意事項

Javaポリシーの設定ツールには、

- ・発注機関の一覧から選択する
- ・発注機関をすべて登録する
- ・発注機関名とURLを直接入力するなどの種類があります。認証局によって異なりますので、取扱説明書またはHPの案内に従って設定を行ってください。

発注機関のURLを直接入力する場合は、

<https://www.e-nyusatsu.pref.osaka.jp/CALS/Acceptor/>  
を入力してください。

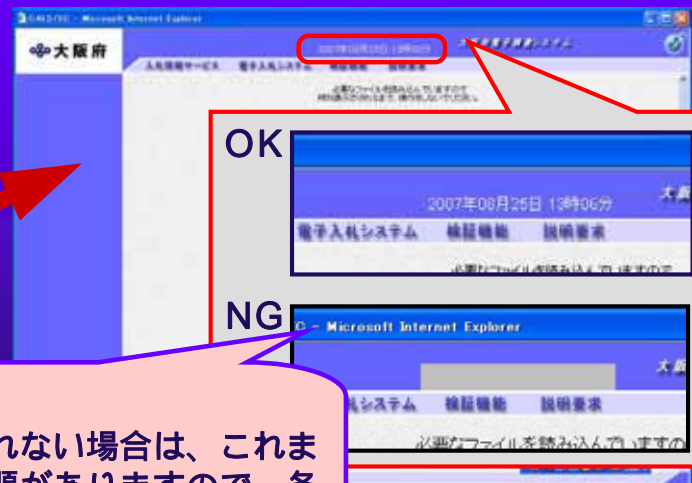
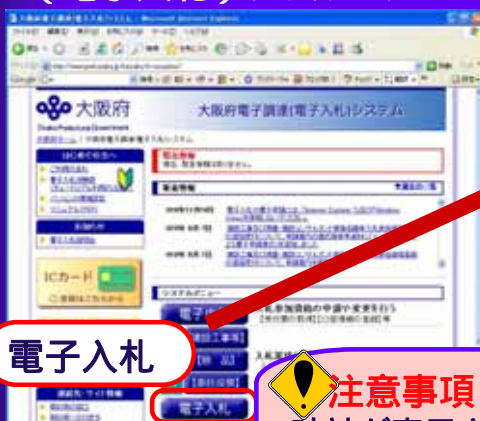
第1章 電子申請システムの利用にあたって  
1.12 ICカード登録の流れ(4)

Javaポリシーの設定確認

電子入札システムのトップページを開きます。Javaポリシーの設定が正しく完了していれば、必要なプログラムが自動的にダウンロードされ、上部に時計が表示されます。

< 大阪府電子調達  
(電子入札)システム >

< 電子入札システムトップ >



電子入札



注意事項

時計が表示されない場合は、これまでの手順に問題がありますので、各認証局に問い合わせてください。

第1章 電子申請システムの利用にあたって  
1.13 ICカード登録の流れ(5)

ICカードの登録申請について電子申請システムのICカード登録申請より、ID・パスワードにてログインを行いICカード登録を行って下さい。



**注意事項**

大阪府へのICカード登録は電子申請システムで行ってください。電子入札システムでは行えませんのでご注意ください。

第1章 電子申請システムの利用にあたって  
1.14 ICカードの委任について

ICカードの名義は、次のいずれかであること。  
 入札参加資格に契約先として登録している代表者  
 入札参加資格に契約先として登録している府内の営業所の代理人  
 又は の者より代理人として、電子入札に関する入札・見積りについての権限の委任を受けている者

ICカード登録申請 (委任同意画面)

なお、 の場合、ICカード登録時に入札参加資格の契約先として登録している者から、当該ICカードの名義人が、このICカードの利用による電子入札に関する入札・見積りについての権限の委任を受けていることを、システムの画面で確認することにより、正当な受任者であるとみなしています。

ICカードの名義人が変わる場合には、新しい名義人のICカードが必要です。新しいICカードの取得までの期間は委任を受けた別の名義人のICカードを利用してください。

第1章 電子申請システムの利用にあたって  
1.15 ICカード利用上の注意(1)

ICカード利用上の注意

複数枚のICカードを登録する事が出来ます。  
大阪府では、紛失・失効等への備えのために、複数枚のICカード  
をご用意頂くことを推奨しています。

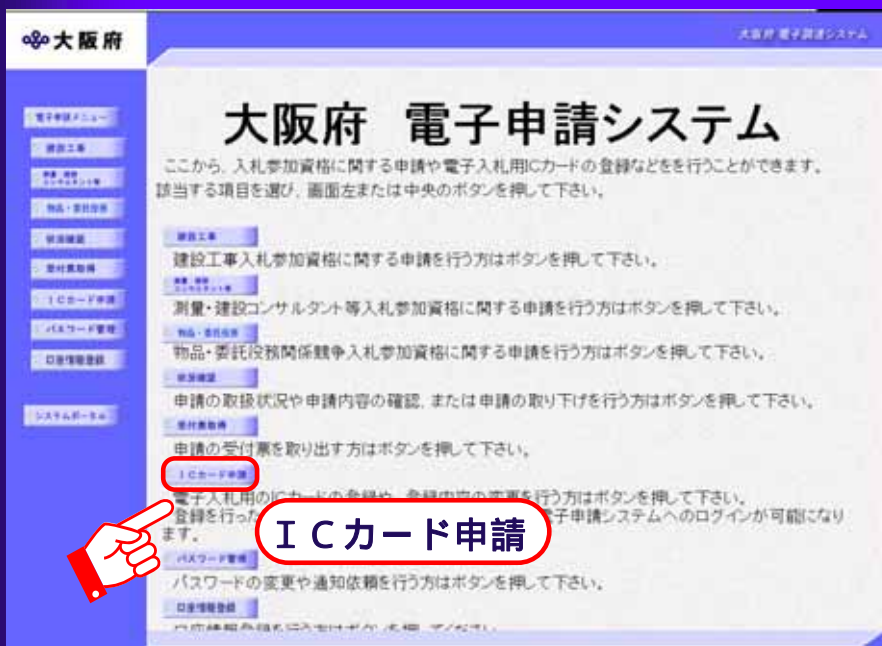
< 1枚目のICカード登録 >

ID・パスワードにてICカード登録申請画面にログインして、ICカ  
ード登録を行います。

< 2枚目のICカード登録 >

ID・パスワード又は、一枚目に登録したICカードにて、ICカード  
登録申請画面にログインしてICカード登録を行います。(以降も同様  
に登録)

第1章 電子申請システムの利用にあたって  
1.16 登録済みICカードの確認方法(1)



現在登録している  
ICカードの確認  
方法です。

電子申請トップ  
ページの「IC  
カード申請」を  
押下します。

第1章 電子申請システムの利用にあたって  
1.17 登録済みICカードの確認方法(2)



ICカード登録の画面です。

ICカード登録画面の「変更申請」を押下します。

ICカード、もしくはIDとパスワードでログインします。

第1章 電子申請システムの利用にあたって  
1.18 登録済みICカードの確認方法(3)



ICカード変更申請画面です。

登録済みのICカード一覧が表示されます。

ICカードを登録した日時が表示されます。



ICカードの有効期限について

ICカードにはカードそのものに有効期限があります。  
有効期限はカード会社や種類により異なります（約1年～3年）

経常JVで登録するICカードの有効期限は、カードそのものの有効期限とは関係なく、経常JVの期限である当該年度内のみ有効となります（経常JVは建設工事のみです）。

期限切れのカードについて

有効期限の切れたカードは使えません。  
破棄した上、新しいカードを購入してください。

電子入札での連絡先が変更になった場合

電子入札での連絡先が変更になった場合は、電子申請システムからICカード変更申請を行ってください。  
ただし、そのICカードですでに入札参加申請を行っている案件がある場合にその連絡先は変更されませんので、電子入札システムより企業プロパティの変更で案件ごとに変更する必要があります。

電子申請システムを利用するには、ID・パスワードが必要です。



パスワード変更機能

パスワードを変更することができます。

パスワード通知機能

現在のパスワードの通知を受けることができます。

\* ID、パスワードについては他人に知られることのないように厳重に管理して頂くとともに、パスワードは定期的に変更して頂きますようお願いいたします。

パスワード通知機能を利用するためには、あらかじめメールアドレスを登録しておく必要があります。パスワードがわからなくなった場合は、大阪府電子調達HPから「ID・パスワードの再通知依頼書」をダウンロードして頂き、所定の手続きに則って再通知依頼をしてください。なお、この際パスワードは初期の状態に戻りますのでご注意ください。



## 第2章 電子申請システムの特徴

---

## 第2章 電子申請システムの特徴

### 1. インターネットによる 入札参加資格申請

第2章 電子申請システムの特徴  
1.1 インターネットによる入札参加資格申請

インターネットによる電子申請の流れ



電子申請

電子申請トップページから、必要な業務を選択し、画面の要領に従って申請します。

状況確認

現在の申請状況を確認できます。申請時の問い合わせ番号でもログイン可能です。

受付票取得

受付票をインターネットで取得できます。契約時等に必要になる場合があります。

第2章 電子申請システムの特徴  
1.2 インターネットによる入札参加資格申請

入札参加資格申請には以下の手順があります。

- 新規申請** これまで府の入札参加登録（建設工事等、物品関係、請負契約業務）のない方が資格登録する際に用いる機能です。
- 新規申請** 既に資格登録している方が用いる機能です。通知済みのID・（資格登録済）パスワードもしくは登録済みICカードが必要です。
- 変更申請** 申請情報（業者基本情報・業種情報）に対して変更を行う場合に用いる機能です。

今までは 紙中心の申請



受注者

これからは インターネットへSHIFT!



受注者

インターネット

より便利に!

大阪府

## 第2章 電子申請システムの特徴

### 2. 受付票の運用

#### 第2章 電子申請システムの特徴 2.1 受付票の運用

電子申請システムにおける入札参加申請の受付票については、インターネットを通じて入手することができます。

受付票には、押印欄を設けており、印刷後押印します。  
契約時等、提出を求められた場合に持参してください。  
(印鑑証明書を一緒に添付してください。)

この欄に押印し、  
必要時に  
提出してください。

受注者



インターネット

#### 受付票

申請者 株式会社

実印欄	使用印欄



## 第2章 電子申請システムの特徴

### 3. メールアドレスの登録・運用

## 第2章 電子申請システムの特徴

### 3.1 メールアドレスの登録・運用

メールアドレスについては、  
「入札参加資格申請」において登録します。

#### パスワード通知用メールアドレス

ID・パスワード通知用のメールアドレスです。  
行政書士の方が代行申請する場合でも、パスワード通知用メールアドレスは申請者のメールアドレスの設定をお願い致します。  
大阪府から入札に関する情報提供を行う場合があります。

#### 申請状況通知用メールアドレス

電子申請の受付結果や審査結果などの各種状況通知を通知するためのメールアドレスです。

#### 物品公開見積合わせ用メールアドレス

物品関係の参加資格申請をされている業者の方で、物品公開見積合わせに参加するためのメールアドレスです。

用途に合わせて適切なメールアドレスを登録してください！

## 第2章 電子申請システムの特徴

### 4 . システムで 利用できない文字（外字等）

35

#### 第2章 電子申請システムの特徴

##### 4.1 システムで利用できない文字（外字等）

###### 外字の運用について

外字とは「JIS第1水準または第2水準以外の文字」です。

代表的な外字の例として、以下のようなものがあります。

**「高」「崎」「吉」**

外字については、本システム上で取り扱えません。  
外字を含んだ名称等を申請する場合は、

当て字による項目入力  
入力欄右横の「当て字」のチェック  
外字届を作成し、他の提出書類と一緒に郵送  
が必要となります。

36

## 第2章 電子申請システムの特徴

### 5. パスワード管理機能

37

#### 第2章 電子申請システムの特徴 5.1 パスワード管理機能

電子申請システムを利用するには、ID・パスワードが必要です。



パスワード変更機能

パスワードを変更することができます。

パスワード通知機能

現在のパスワードの通知を受けることができます。

\* ID、パスワードについては他人に知られることのないように厳重に管理して頂くとともに、パスワードは定期的に変更して頂きますようお願いいたします。

パスワード通知機能を利用するためには、あらかじめメールアドレスを登録しておく必要があります。パスワードがわからなくなった場合は、大阪府電子調達HPから「ID・パスワードの再通知依頼書」をダウンロードして頂き、所定の手続きに則って再通知依頼をしてください。なお、この際パスワードは初期の状態に戻りますのでご注意ください。

38

